

広報

やすらぎ

No.106 令和3年9月15日発行



屋台はものすごい熱気

今年こそ、ご家族や地域の皆様にお越しいただいて盛大に開催したかったやすらぎ会夏祭り。しかし願い叶わず、8月6日に入所者、デイ利用者と職員で小規模なお祭りを行いました。模擬店はフランクフルト、焼きもちこし、綿あめ、ポックコーン、かき氷、そして冷たい飲み物。定番のメニューを揃え、好きなものを好きなだけ味わっていただきました。おながが満足した後は、職員がさんさ



手にはかき氷とフランクフルト

太鼓を打ち鳴らし張り切って盆踊り。炎天下だったので施設内をぐるっと回ったのですが、太鼓の響きが反響し例年以上に気分が高揚した方も多かったようです。さんさを見ながら大粒の涙をこぼす方もおり、きつと地元の盆踊りを懐かしんでいたことと思います。祭りの締めはお楽しみの抽選会。施設長賞も含めて30本以上の当たり



豪華景品をゲット!!

があり、豪華景品を手にした喜びの表情を沢山見ることができました。小規模でも十分に楽しめました。来年こそは多くの来場者の方々と一緒に盛り上げられるお祭りになりたいものです。



夏を感じるさんさ太鼓の響き

「来年こそ！」の想いを胸に
太鼓響いたぶなの園夏まつり

じっくりと狙いをさだめて

夏祭りの縁日の屋台をイメージした射的ゲーム。本来なら自分の欲しい景品を撃ち落とすのですが、今回は点数板。2m離れたところから一人6発ずつ。初めての射的で戸惑っている人、興味を持って見ている人と、利用者さんの反応はさまざま。ゲームがスタートすると「出来ねった」と言いながらも上手に点数板を撃ち当てる女性。片目を閉じてじっくりと的を狙う男性。銃の構え方も人それぞれで、まっすぐに飛んでいく弾もあれば、狙いと違う方向にそれる弾もあり、職員も避難しながら応援。次回はぜひ、景品を狙って楽しみたいです。

デイサービスぶなの園



狙うは高得点の小さい的

獣に食べられる前に

かたくりの園では毎年、経験豊富な職員で構成された環境整備委員会の活動で、花と野菜の苗を植えています。花の苗は景観美化と利用者の目を楽しませ、野菜の苗は成長と収穫の楽しみがあります。収穫した野菜は昼食で提供し味わって頂いています。そんな中、施設の裏は職員と獣の一進一退の攻防を見せています。職員の対策が上回るのか、獣の賢さが上回るのか、出勤時にまだ食べられていないかと「ホッ」と胸をなでおろす毎日です。

デイサービスかたくりの園



昼食の一品に

トマトの成長を見守る利用者

和賀川

69

総括施設長 佐々木

■反対や延期の声が強かった東京パラリンピックも閉幕した。オリンピックが人間の限界を競う祭典なのに対し、パラリンピックはポツチャやゴールボール等のように独自性と多様性のある競技種目が設定されていた。選手だけでなく伴走者など支える方たちも含め、代表になるまでのプロセスやストーリーが紹介されるたび、年齢や障害を乗り越えて戦う姿に感動し、観戦にも熱が入った。安全安心の大会だったかと言われれば、感染拡大の状況から時期尚早、準備不足といった指摘もあるが、公開プロポーズなど思いがけない展開に驚き、感動し、励みをもたらした方も多くいることだろう。今年成立した障害者差別解消法では、民間事業者を含め合理的配慮の義務化が決まった。教育、医療、福祉が一体となって取り組まれた本大会を共生社会における形として、合理的配慮とは何かを考える機会となった。

高齢者の元気をサポートできる拠点に



地域交流スペースにリハビリ等機器を設置



ウォーターベッド型マッサージ器

水圧の心地良い刺激で全身を揉みほぐし、リラクゼーション効果も得られます



乾式ホットパック装置

痛みやコリのある部位を温めて血行を促進し、痛みを緩和する効果があります



測定機能付レッグプレス

座ったままスクワット運動ができる機器で、下半身の筋力を強化します



測定機能付ローイング

ハンドルを握ってボート漕ぎのような動きをすることで、背中の筋力を強化します



測定機能付アブダクション

股関節を軸に膝の閉じ開きの運動をすることで、股関節の可動性を高めます



エアロバイク

自転車型の有酸素運動機器で、無理なく心肺機能を高めることができます



リカレント型バイク

背もたれ付きのエアロバイクで、高齢者でも安全に自転車漕ぎ運動ができます



ニューステップ

手足を動かして有酸素運動する機器で、片麻痺のある方でも無理なく使用できます

令和3年度介護報酬改定の大きな柱の一つに「自立支援・重度化防止の取り組みの推進」があります。高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するためには、心身機能の維持が重要です。やすらぎ会では、今後リハビリや機能訓練に重点的に取り組んでいくことを見据え、準備を進めてまいります。まずは専門の知識と訓練指導の技能を有する人材として、7月から理学療法士が新しく職員に加わりました。これにより施設入所者に対しても在宅サービス利用者に対しても提供できるサービスの幅が大きく広がります。さらに地域交流スペースに機能訓練ブースを設

け、最新のリハビリ機器など8機を導入。カードで個々に合わせた負荷や運動履歴を管理することもできます。安全性や機能性を確かめながら、まずは職員が休憩時間や退勤後に使用してみることになりました。やすらぎ会では生活習慣病リスクが高い職員も少なくないため、データに基づいた機器の使用でリスク軽減や健康増進につなげていきたい考えです。徐々にデイサービスぶなの園利用者の方々にも使用していただいております。ゆくゆくは西和賀の高齢者の元気を健康をがっちりサポートできる拠点を目指したい、と展望しております。



機器を使用して運動する職員



高橋優貴理学療法士

あたたかい善意を頂戴し厚くお礼申しあげます

令和3年7月1日～8月31日



【ご寄付】

・有馬英夫 様

【ご寄贈】

・藤田重信 様

・加藤新也 様

・岩井貞一 様

・深澤陽子 様

【ボランティア等】

・太田婦人会の皆様

横手市雄物川町で農業を営んでいる藤田重信さんより、特大サイズのスイカを大量に頂戴しました。重信さんはぶなの園に入所されている藤田久美さんの息子さんで、ご夫婦で大事に育てた農産物を毎年ぶなの園に届けてくださいます。藤田さんのスイカはとっても甘くて果汁たっぷり。入所者、在宅サービス利用者、職員でおいしくいただきました。



スイカを届けてくださった藤田さんご夫婦

あしあと

【7月】

- 1日 コロナ対策本部会議
- 4日 技能実習生日本語検定
- 6日 出張理容
- 7日 七夕ランチ
- 14日 総合防災訓練
- 15日 広報やすらぎ発行
- 19日 コロナ対策本部会議
- 23日 リフレッシュ風呂 (26日まで)
- 26日 出張理容
- 29日 法人内部監査

法人の主な動き

【8月】

- 2日 コロナ対策本部会議
- 3日 出張理容
- 4日 かたくり夏祭り (5日まで)
- 6日 特養、在宅夏祭り
- 12日 特養第三者委員現場評価
- 13日 お盆メニュー
- 18日 技能実習生評価試験
- 20日 かたくり第三者委員現場評価
- 23日 在宅第三者委員現場評価
- 24日 特養在宅第三者委員現場評価
- 26日 コロナ対策本部会議

やすらぎ会ホームページ
最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

編集後記

秋も深まってきて涼しいと言うより寒い。猛暑の厳しさはもう記憶から消えました。西和賀は蕎麦の作付けが増えてきて、白くてかわいい蕎麦の花があちこちで見られます。もうすぐ天から舞い降りる白い華も、蕎麦の花のようにかわいらしかったらよいのですが。

やすらぎ会広報委員会

- 猿橋 香苗 為田真太郎
- 高橋知英子 丹波 りか
- 高橋 渉

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

【発行・編集】社会福祉法人やすらぎ会 広報委員会